



健康診断時の抗体検査実施とMRワクチン 接種推奨への取り組み (2019年8月末時点)



武田薬品工業株式会社

コーポレートビジネスセンター

所長 三谷 雄二

2019年9月10日 (火)

本日お伝えしたいこと



- 1 会社紹介**
- 2 各事業所の現状と課題**
- 3 事業所別の取り組み**
- 4 第5期定期接種に対応するためのポイント**
- 5 今後の取り組み**

武田薬品工業（株）



会社データ

会社名：武田薬品工業株式会社

本社：（グローバル本社）東京都中央区日本橋本町二丁目1番1号
（大阪）大阪府中央区道修町四丁目1番1号

創業：1781年（天明元年）6月12日

設立：1925年（大正14年）1月29日

代表者：代表取締役 社長CEO クリストフ・ウェバー

資本金：779億円 ※2018年3月末時点

従業員数：5,461名（単体）、27,230名（連結）※2018年3月末時点

株主総数：255,663名 ※2018年3月末時点

事業内容：医薬品等の研究開発・製造・販売・輸出入

子会社・関連会社

武田コンシューマーヘルスケア株式会社：

OTC医薬品・健康食品等の研究・開発・製造・販売

日本製薬株式会社：医薬品の研究・開発・製造・販売

武田テバファーマ株式会社：医薬品の開発・製造・販売

天藤製薬株式会社：医薬品の研究・開発・製造・販売

株式会社エルアイ武田：印刷・清掃・包装補助業務他

武田技研サービス株式会社



SERVING THE NEEDS OF PATIENTS THROUGH LEADING INNOVATION IN MEDICINE AND VACCINES

革新的な医薬品・ワクチンの創出を通じて
患者さんのニーズに応える

SINCE

1781

初代近江屋兵衛が大阪で和漢薬の商いを始めたのは1781年。高い品質の薬を提供し続けることにこだわり抜き、いかなるときも自らの仕事に誠実に取り組むという創業者が遺した事業のあるべき姿勢は、タケダの経営哲学として深く根付いており、今日まで継承されています。



Better Health, Brighter Future

武田薬品工業（株）



HISTORY

MILLENNIUM PHARMACEUTICALS

バイオベンチャーの米国ミレニアム社を買収し、がん領域を強化

2008

TAKEDA INITIATIVE

アフリカの保健医療人材の育成を支援する「タケダ・イニシアティブ」を開始

2010

TAKEDA AND CiRA

CiRA*との共同研究プログラムT-CiRAを開始し、iPS細胞技術の臨床応用を目指す

*京都大学iPS細胞研究所

2015



2009

UNITED NATIONS GLOBAL COMPACT

「国連グローバル・コンパクト」に参加し、2011年には「LEADプログラム」のメンバーに

2011

NYCOMED AQUISITION

新興国に強い販路を持つナイコメッド社を統合し、事業基盤を70カ国以上に拡大

2016

VISION 2025

タケダの目指す未来の姿として、「ビジョン2025」を制定

武田薬品工業（株） ワクチン事業のご紹介



国内で販売しているワクチン

麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)、麻しんワクチン、風しんワクチン
おたふくかぜワクチン、ジフテリア破傷風トキソイド、破傷風トキソイド、（新型インフルエンザワクチン）
水痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、季節性インフルエンザワクチン

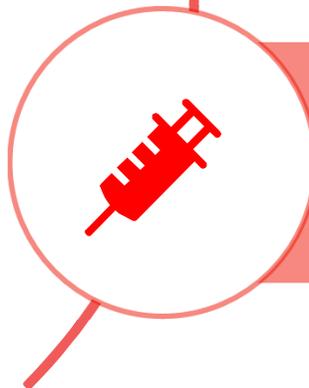


¹ Takeda Newsroom. [Takeda to invest more than 100 Million Euros in Dengue Vaccine Manufacturing plant in Germany](#), 2016. Retrieved July 2017.

働き盛り世代において、“限られた受診機会”のなかで、“抗体検査からワクチン接種まで”、効率的に進められる方策を確立する



各事業所ごとに毎年実施している健康診断を活用し、クーポン券を使えるようにする



社内診療所の利便性を利用し、抗体陰性者がMRワクチン接種を受け易くする

健康診断の実施とワクチン接種における課題等



健康診断の実施は？

各事業所ごとに、健康診断の実施方法や社内診療所の体制に違いがある

健康診断の実施

社内診療所 or 外部医療機関

産業医の体制

常勤 or 非常勤

ワクチン接種

平時から実施可 or 日常的に実施せず



ワクチン接種に繋げるための課題は？

各事業所ごとに、異なる実施状況・条件に合致した体制を構築する必要性

社員の対象者が制度と意義を理解する

クーポン券を“同時・並行”して使用できる

健診に合わせてクーポン券を持参してもらうことや、健診時の採血と同時に抗体検査が実施できるような環境を整える

抗体陰性者（要ワクチン接種者）が再来診し易い体制

抗体陰性者が“効率的”にワクチン接種を受け易くすることで、2回目の受診が面倒にならないようにする

健康管理部門の役割と取り組み

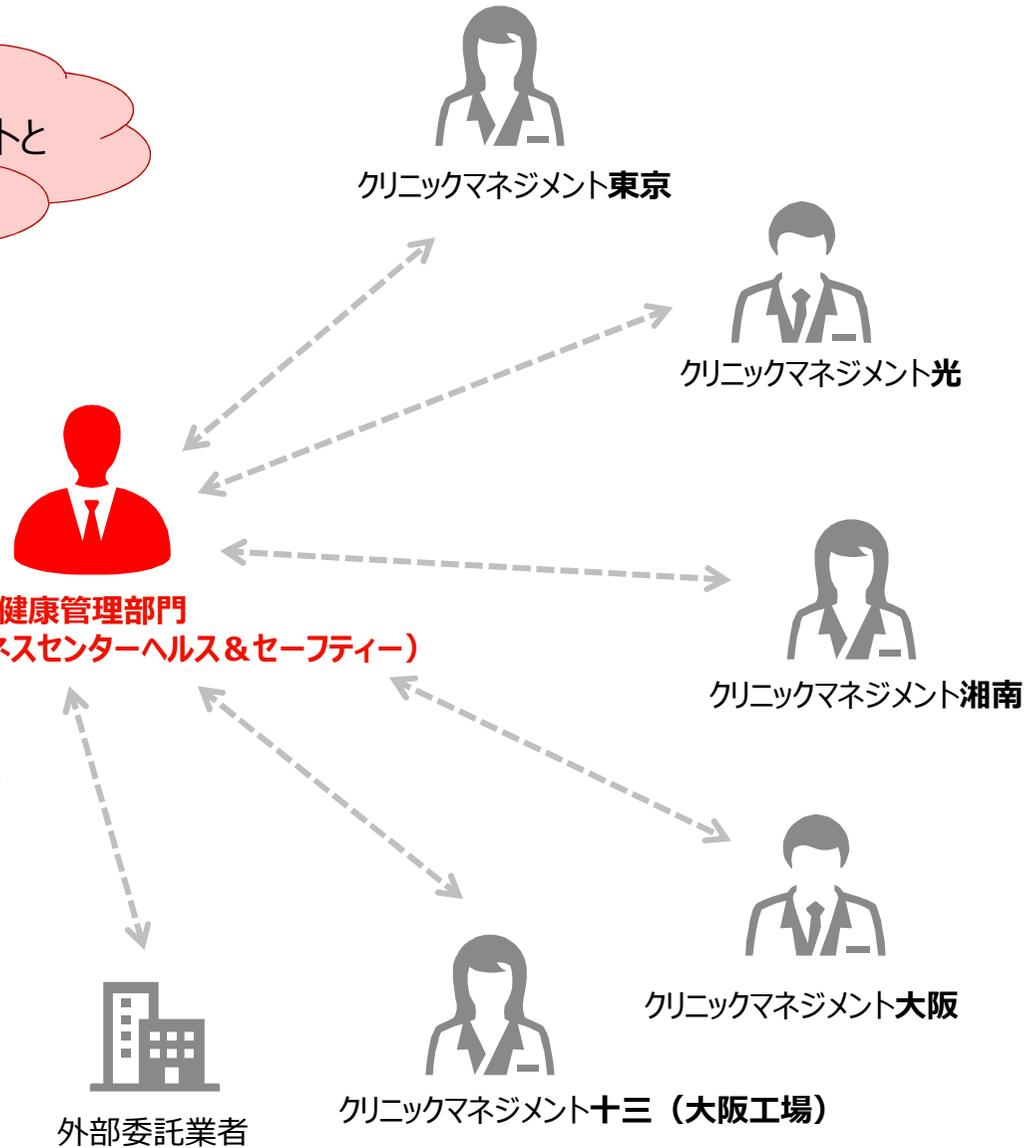


各事業所のクリニックマネジメントと
双方のコミュニケーションを図る

- ・現状について情報収集
- ・課題を抽出・共有し、協力関係を構築する
- ・取り組みを検討し、必要に応じてサポートする



**コントロール機能として事業所全体を
マネジメントしていく役割を担う**



各事業所の健診および予防接種の実施状況



事業所	健診診断の実施			抗体検査と予防接種の実施	
	産業医	実施場所	実施時期	抗体検査用の採血	予防接種 (インフル除く)
光工場	常 勤	社内診療所	誕生日 (毎月)	可	可
東京グローバル本社	非常勤	社内診療所	誕生日 (毎月)	可	不可
大阪本社	非常勤	外部医療機関 (1施設に委託)	誕生日 (毎月)	可	不可
大阪工場	常 勤	外部医療機関が 診療所に出張	2ヶ月に1回 (隔月)	可	可
湘南研究所	常 勤	外部医療機関が 診療所に出張	3ヶ月に1回 (四半期毎)	可	可
支店・営業所	—	外部医療機関 (900施設)	1年のなかでの 一定期間	医療機関による	

抗体検査(クーポン券使用)および予防接種促進のための 課題と対応状況 (2019年8月末時点)



事業所	課題				
	受託医療機関 認定申請	社内的な 実務対応	場所とスタッ フの確保	産業医の 理解と協力	対象者への 説明・周知
光工場	●	●	●	●	●
東京グローバル本社	● 検 ● 検	●	● 検 ● 検	● 検 ● 検	●
大阪本社	● 検 ● 検	外部委託先が対応	● 検 ● 検	● 検 ● 検	●
大阪工場	●	●	●	●	●
湘南研究所	●	●	●	●	●
支店・営業所	一般医療機関での実施のため健診業務委託会社との検査実施・接種に関する調整を行う予定				

● 決定/進行中 ● 準備中 ● 検討中

大阪本社における取り組みについて



事業所	1 受託医療機関 認定申請	2 社内的な 実務対応	3 場所とスタッ フの確保	4 産業医の 理解と協力	5 対象者への 説明・周知
大阪本社	検 ワ	外部委託先が対応	検 ワ	検 ワ	●

産業医：非常勤 健診実施場所：外部医療機関 予防接種：不可

1

外部委託先が抗体検査実施医療機関の指定を受けているので、健診時に抗体検査を組み込む。ただし、外部委託先ではワクチン接種は出来ず、別の対応が必要。

3

平時からワクチン接種を社内診療所で実施していないので、**社内診療所で実施できるか検討**

4

大阪工場の常勤医師が大阪本社診療所でワクチン接種できるか検討

5

9月誕生日健診者より、健診案内に抗体検査受検案内を同封・発信を開始している

大阪工場における取り組みについて



事業所	1 受託医療機関 認定申請	2 社内的な 実務対応	3 場所とスタッ フの確保	4 産業医の 理解と協力	5 対象者への 説明・周知
大阪工場	●	●	●	●	●

産業医：常勤 健診実施場所：外部医療機関が出張 予防接種：可

1

外部委託先が抗体検査実施医療機関の指定を受けているので、健診時に抗体検査を組み込む。また、社内診療所でも受託医療機関認定申請を進める。

2

採血と予防接種に必要な器具とワクチン購入の手配に必要な経費処理方法を確認（健診時以外に実施する場合）

3

社内診療所で抗体検査・ワクチン接種できるように調整中
ワクチン受け入れ・保管方法、接種日の調整を行う

4

産業医が予防接種を行えるようにする

5

9月誕生日健診者より、健診案内に抗体検査受検案内を同封・発信を開始している

光工場における取り組みについて



事業所	1 受託医療機関 認定申請	2 社内的な 実務対応	3 場所とスタッ フの確保	4 産業医の 理解と協力	5 対象者への 説明・周知
光工場	●	●	●	●	●

産業医：常勤 健診実施場所：社内診療所 予防接種：可

1

社内診療所として医療機関コード申請準備を進めている

2

採血と予防接種に必要な器具とワクチン購入の手配に必要な経費処理方法を確認

3

従来より予防接種を実施しているため場所やスタッフは既に確保できているので、健診時以外でも対応可能

4

非常に協力的に対応いただける状態

5

コードが指定され次第、健診案内に抗体検査受検案内を同封・発信を開始予定
社内で陰性者を把握できるため対象者に絞って集中的に勧奨していく

東京グローバル本社における取り組みについて



事業所	1 受託医療機関 認定申請	2 社内的な 実務対応	3 場所とスタッ フの確保	4 産業医の 理解と協力	5 対象者への 説明・周知
東京グローバル本社	検 ワ	●	検 ワ	検 ワ	●

産業医：非常勤 健診実施場所：社内診療所 予防接種：不可

1

社内診療所として医療機関コード申請準備を進めている

2

採血と予防接種に必要な器具とワクチン購入の手配に必要な経費処理方法を確認

3

平時からワクチン接種を社内診療所で実施していないので、**社内診療所で実施できるか検討**

4

抗体検査は実施に向けて準備が進んでいるが、予防接種は検討中の段階

5

健診結果の受診者への通知に合わせて、産業医から抗体検査結果を通知、適宜ワクチン接種を促す方法を検討中

湘南研究所における取り組みについて



事業所	1 受託医療機関 認定申請	2 社内的な 実務対応	3 場所とスタッ フの確保	4 産業医の 理解と協力	5 対象者への 説明・周知
湘南研究所	●	●	●	●	●

産業医：常勤 健診実施場所：外部医療機関が出張 予防接種：可

1

外部委託先が抗体検査実施医療機関の指定を受けているので、健診時に抗体検査を組み込む。また、社内診療所でも受託医療機関認定申請を進める。

2

採血と予防接種に必要な器具とワクチン購入の手配に必要な経費処理方法を確認（健診時以外に実施する場合）

3

社内診療所で抗体検査・ワクチン接種できるように調整中
ワクチン受け入れ・保管方法、接種日の調整を行う

4

産業医が予防接種を行えるようにする

5

健診結果の受診者への通知に合わせて、産業医から抗体検査結果を通知、適宜ワクチン接種を促す方法を検討中

これまでの取り組みから考察する、 第5期定期接種に対応するためのポイント



自社診療所



外部医療機関

抗体検査 (クーポン利用)



- ✓ 医療スタッフの協力を得ること
 - 対象者への案内方法など
- ✓ 実務的な対応フローを理解
 - 受託医療機関として申請など

- ✓ 健診時の手続きの調整
 - 受託医療機関登録の確認、同時に検査を実施する方法の相談など
- ✓ 対象者への案内方法を工夫

ワクチン接種



- ✓ 産業医の協力が必要
- ✓ 産業医が特定した抗体陰性者にワクチン接種の勧奨が可能
- ✓ 産業医が非常勤の場合は実施に工夫が必要
 - 産業医の役割、接種日時の調整が必要

- ✓ 抗体検査結果は外部医療機関医師あてに報告されるため、社内医療スタッフによる陰性者の特定が難しい。そのため、外部医療機関からに加えて、社内医療スタッフによる受検者全員への周知徹底と勧奨を行う

制度の理解

- ✓ 従業員が風しん予防の意義と制度についてしっかりと理解を深めることが、上記ポイントを遂行する上で重要である

今後の取り組み



従業員への説明・周知を行い、対象者に行動を起こさせる



安全衛生委員会での周知



デジタルサイネージ
(デジタル掲示板) への掲載
(グローバル本社)



社内ホームページへの掲載
(全社員)



イントラネットへの掲載
(支店・営業所)

アンケートによる実態調査



抗体検査・ワクチン接種が必要な対象者にアンケートを実施し、抗体検査・ワクチン接種状況を把握すると共に、未実施者への勧奨につなげる

ご清聴ありがとうございました

世界中の人々により健やかで輝かしい未来を。

